

博愛苑だより

発行：介護老人福祉施設 博愛苑
鳥取県米子市一部555

新規事業開始

今年一月五日に、障がい児通所支援事業所ココ・カラを、六月一日に、障がい福祉サービス事業所あそしえを開所しました。

今後は高齢者福祉のみならず、障がい者福祉にも力を入れ、博愛会理念の「笑顔と安心」の輪を広げる事ができるように、よりいっそう地域に貢献していきたいと考えております。

博愛会のサービスに対する御意見・御要望等ありましたら、いつでもお聞かせ下さい。

入社式

四月一日、入社式を行いました。



今年度は、新卒三名、中途四名の入職となり、新しい顔ぶれが七名増えました。

新卒は、新人研修を三週間受けたあと、特別養護老人ホーム・デイサービス・グループ

プホームへと配属されました。
新しい力を発揮し、より良いサービスの提供ができるように、皆で支えていきたいと思えます。

新体制始動

五月一日より、組織が新たな体制でスタートしました。

障がい福祉部門の新設に加え、事務局が一新され総務部となり、遠藤事務局長を中心に、職員一同新しい風を吹かせようと頑張っています。

七月からは、ベテランの谷本主査も配属されました。

また、特別養護老人ホーム・デイサービス・居宅にも、新しい課長が配属されました。

若い力をサービスの向上の為に発揮して、働きやすい職場、安定した経営を目指

し、精進して参りましたと思えます。

事務局長からお知らせ
この度、事務局長を拝命しました遠藤優介と申します。

平成十三年四月博愛会に入職し、介護職員やケアマネージャーとして、様々な部署で従事してきました。

各現場での経験を活かし、博愛会の理念「笑顔と安心」の輪を広げることを常に考え、職責を全うしていく所存です。

さらにより良い法人となるべく、事務局長として職員を支え、引っ張りながら頑張ります。

今後皆様方のご理解とご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。



遠藤 優介

七月一日から、博愛会に入職いたしました谷本です。

平成八年から児童福祉施設（保育園）の立ち上げ、平成十三年からは、介護老人保健施設の建設まで携わり、様々な角度から福祉関係の業務に従事してきました。

少子・高齢化と共に、社会福祉施設を取り巻く環境も大きく変化しています。

高齢者人口も平成三十七年がピークで、その後減少すると言われております。

社会福祉法人博愛会が、人口減少の影響を受ける事なく、地域と共に発展するよう、微力ですが、「頑張ります。」



谷本 栄

老人施設 介護福祉士

勉強会

博愛苑では、定期的に外部講師を招いて介護技術勉強会（ナチュラルハートナチュラルハー）を行っています。ナチュラルハーとは、対象者を二次障害



（床ずれ、筋力低下、関節拘縮等）から守り、介護者など身体の負担を引き起こさないケアです。今回のテーマは「起き上がり介助」についてです。腰痛や二次障害の原因である、持ち上げ介助・引きずり介助・不良姿勢などを行わず、人間本来の動きをサポートすること、利用者様に負担無く介助することができました。

参加した職員からは「お互いに無理なく行えた」「他のテーマも学びたい」「この技術で利用者様をケアしたい」など様々な意見があり、充実した勉強会を開催できました。今後、日々職員一人ひとりが技術の向上に努め、利用者様の個性・尊厳性・自立性を支えるケアを行っていききたいと思えます。

新人職員 紹介



五月より特別養護老人ホームへ配属となりました、奥山梨紗です。

私は学生時代、実習で博愛苑に来て、ユニットケアの良さ、そして利用者様と職員の関係性に惹かれて就職を決めました。つつじ通りで働き始め、三ヶ月経ちました。日々覚えることがたくさんありますが、利用者様と楽しく関わりながら充実した日々を送っています。

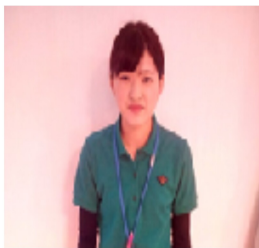
抱負

人と笑顔で接し、周りの人を笑顔で明るくする事が得意なので、これから、利用者様とも明るく楽しく笑顔で接していききたいと思えます。利用者様と自分自身、お互いが笑顔でいられるような関係を築きたいと思っています。利用者様、先輩職員から、信頼され、関わりやすいと思われたいような介護職員になりたいです。

カホム ぶりの里

開所して二年が経過しました。今年度は外出支援に力を入れ、入居者様の笑顔を増やしたいと考えています。

新人職員 紹介



五月よりグループホームへ配属と

なりました、山本春奈です。高校卒業後から隠岐の島を離れ、二年間介護を学び博愛苑に就職しました。よくマイペースと言われることがありますが、自分のペースを崩さずに介護の知識を増やせていけたらいいなと思っています。

抱負

グループホームの理念にもあるように、家族のように入居者様と関わっていき、入居者様と向き合い、自立支援を忘れずに頑張りたいと思えます。一人一人個性があり、性格も様々なので、その人に合った支援をしていけるように、日々頑張っていきたいです。

朝市

今年の五月から、毎月一回、朝市を

開催しています。第一回目の朝市にもたくさんの方に来て頂きました。



ひよつとこ踊りの方々も来られ、入居者様も楽しまれています。第一回ということで大変でしたが、無事に終えることができました。

今後、品物等も少しずつ増やしていきたいと思っています。是非お越しください。また朝市の出店も募集しております。いつでもお問い合わせください。（☎三〇一四一六五）



イベント 博愛苑

バイキング

七月にケーキバイキングを開催しました。ケーキ以外に、和菓子・煎餅も用意し、好きなものを自由に選んでいただきました。皆様楽しんでおられました。美味しいおやつを前に自然と笑顔がこぼれ、職員もつられていい笑顔になっていました。



畑で豆を収穫しました



デイサービスで、畑で、おいしそうな緑色をした、スナップエンドウが収穫できました。天候も良く、立派に育ちました。

ご就任の挨拶



六月よりデイサービスセンター課長を拝命しました。東勉(ひがしつとむ)です。

五月まではグループホームで勤務しておりました。博愛会には開設当時より勤めております。デイサービス勤務は初めてで、わからないこと

とが多いのですが、利用者の方に笑顔を提供できるように努めていきたいと思えます。

地域では、まだまだ認知症という病気の認知度が低く、どう対応していいかわからないという声を良く聞きます。そのような時には、ぜひご相談ください。

新人職員紹介

デイサービスセンターに配属になりました坂本美華です。

利用者様が、その人らしさを持ち続け生活できるように、支援できる職員になっていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



居宅支援事業所 博愛苑

施設サービス費取り扱いについてのお知らせ

少子高齢化に伴い、年金・医療等の社会保障費は年々増加傾向にあり、平成二十七年においては三十一・五兆円にのぼり、国・地方の大きな負担となつていきます。日本の債務(借金)は最悪の水準にあり、借金を将来世代へ先送りする状態です。介護保険に係る費用の公平な負担を求める意味から、施設補助の打ち切りなどの施策が



提示されました。介護施設に入所する高齢者の負担が、八月より増えるケースが出てきます。

一定以上の金融資産を持つている人であれば、所得が少なくても、食費と住居費に対する補助が打ち切られます。

特別養護老人ホームのほか、リハビリ目的の老人保健施設、慢性疾患を持つ高齢者が長期間入る、病院の療養病棟などが対象となります。八月からは資産が単身世帯で二千万円超、夫婦で二千万円超であれば、所得水準に関係なく、補助を打ち切られてしまいます。

施設に入らずに在宅で介護を受けている人は、低所得でも食費や光熱費・家賃などを負担しています。施設と在宅の負担をなるべく公平にするのが改正の

狙いです。

米子市箕蚊屋地 域包括支援センター

米子市箕蚊屋地域包括支援センターです。

今回は「地域ケア会議」について、お話しします。

「地域ケア会議」とは、地域包括ケア実現(誰もが住みなれた地域で生活が継続できるしくみ)のため、地域の実情に沿って、地域資源をどのように構築していくべきか、課題を的確に把握し、解決していく手段を導き出すための会議です。

具体的には、多職種で話し合う場を設け、問題解決に向けて話し合います。介護保険法によつて、市町村の事業として位置づけられました。(平成

二十七年四月一日施行) 地域の皆さんや多職種・関係機関



が一度に集まることで、個別ケース支援のみならず、そこから浮かぶ地域課題の把握に繋がりが、それを解決するためにどのような地域資源が必要か検討します。政策形成に繋がります。より良い地域づくり(地域包括ケアの実現)に向かうことが、国より期待されています。

これまでも地域ケア会議へ、様々な職種の方に多数ご参加いただいております。



放課後デイサービス

ヨコ・カラ

放課後等デイサービスセンターヨコ・カラは、地域・近隣の支援学校や、支援学級の子供たちの放課後・学校休業日を支援する事業所です。

「挨拶と笑顔で楽しい居場所」をスローガンとして、開所してから半年がたちました。

現在では十一名の方々に利用していただいています。

宿題や物作りをしたり、お菓子作りや体を動かす運動などを通じて、一人ひとりの成長の助けが出来るようにしたい、職員一同日々子供たちと触れ合っています。

これからも地域の事業所としてよろしくお願いたします。



障がい福祉サービス

あそしえ

あそしえはフランス語で「協力者」や「仕事仲間」という意味ですが、人と人が結びつく・手をつなぎ合う等の意味もある言葉です。

利用者の方々はもちろん、職員・家族、そして地域の方々とも協力して目標に向かっていく、そんな事業所でありたいと考えています。

障がいのある方に通っていただき「生産活動」を通して、働くことの大切さや、人と関わること、協力していくことの大切さを身に付けていただけるよう、支援を行いたいと考えています。

食品を加工するために必要な設備や機械を備え、主に海産物や野菜

の乾燥や加工等を行ってまいります。

平成二十七年六月一日、気持ちの良い快晴の天気にも恵まれ、来賓の皆様のご出席を賜り、心温まる開所式を行うことができました。

職員一同、とても嬉しく思っております。そして、博愛会の理念のもと、地域の方々に「ようやっちなー」と、末永く愛され、信頼されるような事業所になれるよう、努力してまいります。



お礼
大森 操雄様
夏祭り開催につき御協力、誠にありがとうございました。

平成26年度社会福祉法人 博愛会決算報告書

第3号の1様式

貸借対照表
平成 27年 3月 31日 現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	482,324,151	476,011,793	6,312,358	流動負債	57,397,834	63,198,956	△ 5,801,122
現金預金	376,586,270	367,134,631	9,451,639	事業未払金	11,284,623	14,889,552	△ 3,604,929
事業未収金	103,809,866	92,512,731	11,297,135	1年以内返済予定設備資金借入金	16,410,000	16,410,000	0
未収金	168,095	28,086	140,009	未払費用	3,731,249	0	3,731,249
未収補助金	0	15,000,000	△ 15,000,000	預り金	199,910	244,004	△ 44,094
貯蔵品	475,985	520,169	△ 44,184	職員預り金	1,153,052	926,400	226,652
前払費用	1,799,469	1,186,167	613,302	賞与引当金	24,619,000	30,729,000	△ 6,110,000
仮払金	0	110,626	△ 110,626				
徴収不能引当金	△ 515,534	△ 480,617	△ 34,917	固定負債	65,640,000	82,050,000	△ 16,410,000
固定資産	1,816,590,781	1,848,610,523	△ 32,019,742	設備資金借入金	65,640,000	82,050,000	△ 16,410,000
基本財産	1,537,144,055	1,570,139,758	△ 32,995,703	負債の部合計	123,037,834	145,248,956	△ 22,211,122
土地	214,343,594	212,936,594	1,407,000				
建物	1,175,581,756	1,201,087,519	△ 25,505,763	純資産の部			
建物附属設備	147,218,705	156,115,645	△ 8,896,940	基本金	258,407,700	258,407,700	0
その他の固定資産	279,446,726	278,470,765	975,961	第1号基本金	258,407,700	258,407,700	0
土地	11,396,228	11,396,228	0	国庫補助金等特別積立金	558,585,180	581,244,743	△ 22,659,563
建物	187,388	221,000	△ 33,612	その他の積立金	0	0	0
構築物	16,819,147	19,775,035	△ 2,955,888	次期繰越活動増減差額	1,358,884,218	1,339,720,917	19,163,301
車両運搬具	7,127,206	3,894,471	3,232,735	(うち当期活動増減差額)	19,163,301	1,419,709	17,743,592
器具及び備品	31,253,141	29,224,452	2,028,689				
権利	3,158,499	3,632,556	△ 474,057	純資産の部合計	2,175,877,098	2,179,373,360	△ 3,496,262
ソフトウェア	6,431,097	7,670,355	△ 1,239,258	負債及び純資産の部合計	2,298,914,932	2,324,622,316	△ 25,707,384
投資有価証券	201,330,002	202,656,668	△ 1,326,666				
長期前払費用	1,744,018	0	1,744,018				
資産の部合計	2,298,914,932	2,324,622,316	△ 25,707,384				